

# 県民の友

10月号

平成8年 [1996年]

発行 和歌山県知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎0734(32)4111

10月のこよみ

- 全国労働衛生週間 1日～7日
  - 都市緑化月間 1日～31日
  - 違反建築防止週間 11日～17日
  - 貯蓄の日 17日
  - 薬と健康の週間 17日～23日

間 1日～7日

1日～31日

18~17日  
38

78

7/8 - 69

県民の友 No.698



**大島架橋 夢の架け橋がいよいよ現実に**

大島では、年間を通じた温暖な気候、雄大で豊富な自然景観、歴史的遺産を活用した「歴史と自然に包まれた観光の島」づくりを目指しています。

現在、地元の人々の永年の夢であった大島架橋工事が順調に進んでいます。



「和歌山新時代」へのプロジェクト  
着々と進行中

県立医科大学移転整備 県民医療の充実を目指して

平成11年春の完成を目指し、現在、附属病院、基礎・臨床研究棟、基礎実習棟、エネルギーセンターの建設が進行中で、進学・基礎講義棟、R I (放射性)・動物実験棟、図書館・生涯研究センター等の建設工事及び体育館、課外活動施設の実施設計にも着手しています。



主な記事

2~3面 「和歌山新時代の創造」に向けて  
南紀白浜-福岡線開設  
橋改、県屋のるなさまへ

4~5面 高齢者の方のためのサービス  
あらゆる差別をなくそう  
6~7面 地域連携／おしゃせ

日面 わかやま北南NEWS／県民文化祭  
男女共同参画社会づくりをめざして  
明慶専用の郵便番号ができました

# 新時代の創造」に向けて

県では「飛躍への基盤づくり」、「明るい社会づくり」、「活力ある産業づくり」、「快適な暮らしづくり」、「心豊かな人づくり」の5つを政策目標として定め、各種施策を実施しています。今月号では、県下各地で進行中の事業の一部を紹介します。



## 今年度完成予定 主要地方道 泉佐野岩出線根来工区

県では、大阪府とつなぐ府県間道路の改良工事を進めていますが、今年度中に泉佐野岩出線の根来工区が完成の予定です。紀北地域から関西国際空港方面へのメインルートで将来的な交通需要にも対応できるよう4車線での整備を進めています。

天王寺方面行きの高架工事は平成10年度を完成目標に引き続き実施しますが、工事中は新宮方面行き高架ホームへの旅客通路の一部を変更します。詳細は海南駅に掲示していますので、ご注意ください。



## 十月二十八日から新宮方面行きの 高架ホームを使用開始 JRきのくに線海南駅連続立体交差

海南駅周辺の交通混雑を緩和し、海南市街地東西間の一体的な街づくりを推進するため、県が進めている

「紀勢本線海南駅連続立体交差事業」は、今般、新宮方面行きの高架工事が完了し、十月二十八日(月)始発から、新宮方面行きの高架ホームを使用開始します。

新しい高架ホームは、乗客が安心して利用できる「人にやさしい駅」を目指し、エレベーター・エスカレーターを設置しています。



県では、県内すべての地域間を2時間で結ぶ交通体系整備を進めています。その中で、一番難しいのが和歌山新宮間で、この間の時間短縮の鍵を握るのが国道311号の中辺路町、本宮町内で進めていたバイパス工事です。各所で進行中のトンネル工事は昼夜兼行で行われているものもあり、平成11年の完成を目指しています。



外観は、太平洋に旅立つ「くじら」をイメージした、最大八千五百人収容可能な大規模ホールです。内部のアリーナは、近畿最大の大坂城ホールに匹敵する面積を有し、バスケットボールやバレー、ボールは四面、バドミントンなら十二面、室内陸上競技大会も開催できる広さです。八月には大屋根を支えていた仮設の支柱を取り外す「ジャッキダウン」も無事終了し、内部仕上げにも着手しました。来年一月上旬には正式名称を決定します。



## 来年 海の日(七月二十日)オープンに向け、輪郭をあらわし始めた「巨大くじら」と和歌山県多目的ホール(仮称)

# 動く! 「和歌山」

## 仕上げの3棟目は「実証棟」 県工業技術センター再編整備

### 拝啓 県民のみなさまへ

秋の空が澄んで高く見えます。

九月の香港駐在員事務所開設に際し、香港の港湾区域を視察する機会を得ました。香港は日本、欧米、台湾などの中継港として機能し、コンテナ取扱量は世界第一位を誇っており、来年七月に控えた中国返還とも相まって、躍動感あふれる現地の状況を肌で感じ取ることができました。

現代は、ヨーロッパ中世のコロンブスらによる「大航海時代」に対して、「大交流時代」であると言われています。

紀伊水道地域は、日本とアジアや北米・欧州といった世界を結ぶ「海の国際軸」とも言うべき太平洋航路に近接したことにより、これらの道路と港湾機

証棟（2階建て）がその姿を現しました。実証棟では、センターの各分野の基礎的研究を統合し、実用化に近づけた企業化研究開発を行います。

実証棟の完成後は、基礎研究から現場への橋渡しがスムーズに行えるようになり、企業と共同で行う研究開発の機会が多くなると期待されています。

今年中に周辺整備を終え、来年1月には再編整備が完了します。



## 二十六の支援事業決定 きらめく女性地域活動支援

今年度からの新規事業で、豊かな男女共同社会の実現を目指し、女性の社会参加を促進するために、女性団体等が地域で実施する事業を支援します。本年度補助対象となつた二十六事業は、女性問題等に関する調査・研究事業、研修会・講座等の開催事業、女性の交流を促進する事業、女性が中心となって地域の活性化を図る事業で、既に活発な活動が行われているものもあります。

事業内容例 女性の働く環境についての講演会、子育てサークルのネットワークづくりのための座談会・講演会、心の健康を守るためのボランティアを育成するための講座・講演会、女性がスポーツを通じて健康で明るい生活を営むための講演会と勉強会ほか



### 開かれた県政の扉 県庁各室の 出入口にガラス窓

県庁が県民の皆さまに親しまれるよう、府内各室の木製扉183カ所をガラス窓付に改修しました。

お気軽にお入りください。



## 南紀の空に新路線 10月3日、南紀白浜→福岡線開設

紀南の空の玄関口、南紀白浜空港と福岡空港を結ぶ新規路線が開設されます。南紀白浜空港は、今年3月9日にジェット化整備しましたが、今まで東京便のみの運航でした。

今回の福岡便の就航により、紀南地方と九州地方の交流が深まり、観光客の増加や農林水産業の市場拡大など、様々な効果が期待されます。

県では、滑走路の二千メートル化にも積極的に取り組んでおり、今後はさらに国内へ、また海外へと新しい航空路線導入への働きかけを強めます。

### ■南紀白浜一福岡線の概要

運航回数：週三往復（月・木・土曜日）

使用機材：YS-11A型機（64席）

運航時刻（予定）：福岡発09:30→南紀白浜着11:05

南紀白浜発11:30→福岡着13:10

スカイリゾート！ 今、南紀が熱い  
スカイ・レジャー・ジャパン'96イン和歌山



この秋、リゾート・南紀に日本最大のスカイレジャーの祭典が上陸。熱気球、自家用航空機、模型飛行機など、スカイレジャー8団体によるデモフライト、熱気球、ヘリコプターなどの体験フライトをはじめ、グライダー、マイクロライトプレーン、軽飛行機、自作航空機などの展示、子どもたちを対象にした紙飛行機教室、航空機部品のジャンクセール、人気タレントのトークショーなど、多彩なイベントをお楽しみいただけます。

●とき：11月3、4日 開場 10:00～

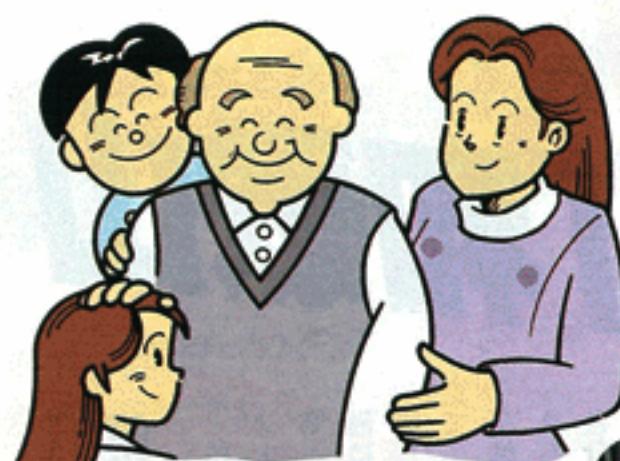
●ところ：旧南紀白浜空港跡地

●入場料：無料

問い合わせ先：県庁港湾課南紀白浜空港整備室内

スカイ・レジャー・ジャパン'96和歌山実行委員会

☎0734(41)3157



## 高齢者の方のためのサービスを ご活用ください

本格的な高齢社会の到来を目前にして、寝たきりや痴呆などにより介護が必要な高齢者も増大していくことが予想されます。多くの高齢者は、住み慣れた家庭で暮らし、地域との関わりを継続して持てることを望んでいます。しかし、高齢になれば病気がちになつたり、介護を必要とする状態になることもあります。少なくありません。このようなときに、援助を必要とする高齢者の生活を支援する各種の福祉・保健・医療サービスがあります。



### ★困ったときはご相談ください

県では、高齢者の皆さんに抱える健康や住宅などのさまざまな心配ごとや、介護する家族の皆さんの不安や悩みごとの相談に応じる専門の相談機関を設けています。お気軽にご利用ください。

高齢者総合相談センター  
(シルバー110番)

高齢者の方やその家族の方々の心配や悩み、各種サービスの利用方法、法律などの相談に応じています。電話又は直接センターへお出かけください。

☎(0730)23-1166  
(フックスユ回線なら#0000)  
和歌山市小松原通1-1-1  
大岩ビル6階

## 在宅サービス

● 住み慣れた家庭で受けられるサービスです。

ホームヘルパーが訪問して身の回りのお世話をします。

身体上又は精神上の障害がある、おむね65歳以上の方のいる家庭を、ホームヘルパーが訪問して、食事や排せつなどの介護、調理や洗濯などの家事、介護に関する相談・助言などを日常生活のお世話をし、あとしよりの在宅での生活を支援します。

短期間、特別養護老人ホームなどでお世話をします。

ショートステイ

①高齢者を介護している方が病気や冠婚葬祭、介護疲れなどで一時的に家庭での介護ができないなった場合、又は②家族の介護を受けていない場合であつて、その家庭において介護を受けることができない場合に、おむね65歳以上で寝たきりや虚弱なじ日常生活を営むのに支障がある方を短期間（原則として7日以内）

夕食と翌日の朝食のサービス、夜間の介護サービスを提供します。期間は原則として7日以内。

### ナイトケア

病弱・痴呆のおとしよりを短期間、老人保健施設でお世話をします。

在宅のおとしよりを訪問して看護サービスを提供します。

### 老人訪問看護

老人訪問看護ステーションから、かかりつけの医師の指示に基づいて保健婦・看護婦などが高齢者の家庭を訪問し、看護サービスを提供します。

対象は、老人医療受給対象者で疾病、負傷などにより家庭において寝たきりの状態又はこれに準ずる状態（痴呆も含みます。）にあって、かかりつけの医師が訪問看護の必要を認めた方です。

### 老人保健施設短期入所ケア

在宅の寝たきりや虚弱などの高齢者の方に、短期間（14日以内）老人保健施設に入所いただきます。

病弱・痴呆のおとしよりを老人保健施設でお世話をします。

### 老人保健施設デイ・ケア

老人保健施設で、在宅の寝たきりなどの高齢者にリハビリテーション、食事、入浴などのサービスを提供し、在宅生活の支援を行います。

病弱・痴呆のおとしよりを老人保健施設でお世話をします。

### 要援護老人生活補助用具 給付事業

高齢者の方の生活補助用具を給付しています。

対象 おおむね65歳以上の寝たきりやひとり暮らし、又は痴呆性の方

対象品目 紙おむつ、ガス漏れ警報機、洗髪器、寝具など

※用具の給付は一人につき当該年度1品目で、所得に応じて一定の自己負担が必要です。

なお、紙おむつについては、前年度所得税非課税世帯に限ります。

紙おむつなどを給付します。

※所得に応じて一定の自己負担が必要です。

付又は貸与しています。

対象 おおむね65歳以上の在宅の寝たきりやひとり暮らしの方

対象品目 特殊寝台、電動車いす、マットレス、緊急通報装置など



# おしらせ



●の国ふれあいバス参加者

●Aコース 11月6日 100人  
イルドライフ、高野龍神スカイライン等

申込先 県庁広報公聴課  
●Bコース 11月5日 45人  
海南市役所前から高野龍神スカイ

イフ等

申込先 〒640和歌山市小松原通  
1-1 海草県事務所総務課  
(0734) 23-9261

●Cコース 11月6日 50人  
那賀総合庁舎から県立近代美術館、紀ノ川大堰工事現場等

申込先 〒642那賀郡岩出町  
高塚209 那賀県事務所総務課  
(0736) 63-0100

●Dコース 11月13日 50人  
伊都総合庁舎前から県工業技術センター、県子ども・障害者相談センターエン

申込先 〒640和歌山市市脇4-5  
(0736) 34-1700

●Eコース 11月8日 50人  
有田市役所前から南紀白浜空港、県林業センター等

申込先 〒643有田郡湯浅町湯浅  
(0737) 63-4111

●Fコース 11月5日 50人  
南部町役場前、日高総合庁舎前等から県漆器試験場、県工業技術センター等

申込先 〒640御坊市湯川町財部  
(0738) 22-3111

●Gコース 11月6日 50人  
JR紀伊田辺駅前から県暖地園芸センター、由良あかつき園等

申込先 〒646田辺市朝日ヶ丘23  
(0739) 22-1200

○○○課あて 電話は (0734) 32-4111へ

東牟婁総合庁舎前から南紀白浜空港、南方熊楠記念館等  
申込先 〒647新宮市緑ヶ丘2  
1-4-8 東牟婁県事務所総務課  
課 (0735) 21-9607  
参加費 Aコース 1,900円(65歳以上1,000円)  
Bコース 1,600円  
Eコース 1,100円 Hコース 380円  
Fコース 1,000円 Gコース 500円  
A、B、C、Fコースは昼食代込み  
250円(65歳以上1,000円)  
Eコース 1,100円 Fコース 1,000円  
SII、500円 Gコース 1,000円  
Hコース 1,000円  
A、B、C、Fコースは昼食代込み  
250円(65歳以上1,000円)

東牟婁総合庁舎前から南紀白浜空港、南方熊楠記念館等  
申込先 〒647新宮市緑ヶ丘2  
1-4-8 東牟婁県事務所総務課  
課 (0735) 21-9607  
参加費 Aコース 1,900円(65歳以上1,000円)  
Bコース 1,600円  
Eコース 1,100円 Hコース 380円  
Fコース 1,000円 Gコース 500円  
A、B、C、Fコースは昼食代込み  
250円(65歳以上1,000円)

小・中学生100人程度  
参加費 無料(昼食各自持参)  
申込方法 ハガキに大会名、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、保険料を記入し、10月25日までに希望会場へ  
所、氏名、学校名、学年、電話番号、保険料を記入し、10月25日までに希望会場へ  
くわしくは申込先へ

●の国ふれあいバス参加者

申込方法 ハガキに大会名、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、保険料を記入し、10月25日までに希望会場へ

くわしくは申込先へ

く

# おしらせ

県庁・県教育委員会への郵便は 〒640-85

## 各制度共通の年金番号

平成9年1月から「基礎年金番号」(1人に生涯ひとつ)を決めて、加入する年金制度が変わつても同一の記号番号で加入期間等を整理します。12月に番号をお知らせしますが、特別な手続きは必要ありません。

くわしくは県庁国民年金課へ

戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます

次の方に、特別給付金が国債により支給されます。

○特別給付金国債の最終償還を終えた方

○戦傷病者等の妻に対する特別給付金を平成8年5月まで受給したが、夫である戦傷病者が平成5年3月31日までに死亡している方

くわしくは県庁社会福祉課へ

## 終戦当時の引揚者の皆様へ

税関では、お預かりしている終戦後の通貨、証券などを返していきます。

くわしくは大阪税関監視部総括部門(06)576-3111

5、大阪税関和歌山税関支署(0734)28-3881-3、

大阪税関和歌山税関支署田辺出張所(0739)22-1058

39-22-1588、紀南児童相

## 「すべての人々に文字を」 識字問題を考える集い

文字の読み書きの不自由な人をなくすために、

識字問題に対する理解を深め、識字教育の意義を考える集いを開催します。

内容 講演と実践発表  
演題 「識字の魅力」

識字をとおして人間を考える

講師 東京都立大学名誉教授 小沢有作氏  
日時 10月26日午後1時  
場所 紀州南部ロイヤルホテル(南部町)  
くわしくは日高地方教育事務所(0738)

24-2927-  
ヘ



昨年の「集い」から

4、大阪税関和歌山税関支署新宮出張所(0735)31-5258へ

5、新宮分室(0735)1-8551、各福祉事務所へ

## 第5回いい歯いきいきフエア

無料歯科検診、フッ素塗布、歯磨き指導等を行います。

日時 11月10日午前10時

場所 きのくに志学館 講義研修室(和歌山市)

くわしくは県歯科医師会(0734)28-3411へ

10月1-7日は公証週間です  
公正証書の作成やご相談は最も

寄りの公証役場へ  
バートタイム助成金  
償還方法 割賦償還  
くわしくは県庁商工金融課又は各県事務所産業課へ

4、31-2151眼科、日本赤十字社和歌山医療センター(0734)22-4171眼科、腎臓移植については、透析医療機関や県立医大附属病院泌尿器科、日本赤十字社和歌山医療センター腎センター・泌尿器科へご相談ください。

や県立医大附属病院(0733)734-22-4171眼科、腎臓移植については、透析医療機関や県立医大附属病院泌尿器科、日本赤十字社和歌山医療センター腎センター・泌尿器科へご相談ください。

4、31-2151眼科、日本赤十字社和歌山医療センター(0733)734-22-4171眼科、腎臓移植については、透析医療機関や県立医大附属病院泌尿器科、日本赤十字社和歌山医療センター腎センター・泌尿器科へご相談ください。

4、31-2151眼科、日本赤十字社和歌山医療センター(0733)734-22-4171眼科、腎臓移植については、透析医療機関や県立医大附属病院泌尿器科、日本赤十字社和歌山医療センター腎センター・泌尿器科へご相談ください。

4、31-2151眼科、日本赤十字社和歌山医療センター(0733)734-22-4171眼科、腎臓移植については、透析医療機関や県立医大附属病院泌尿器科、日本赤十字社和歌山医療センター腎センター・泌尿器科へご相談ください。

レザーフェスティバル'96  
本県の主要な地場産業である皮革産業と天然皮革製品の良さをPRするため、歩行者天国で、皮革製品の展示即売や各種イベントを実施します。

日時 11月3日午前10時  
場所 和歌山市御坊周辺広域市町村圏組合(0738)23-2592-  
1-2292-  
ヘ

日時 11月3日午前10時  
場所 和歌山市雄松町3丁目交差点から南向き約200メートル  
※先着一、〇〇〇名様に記念品を進呈します。

日時 11月3日午前10時  
場所 和歌山市上富田文化会館  
日時 11月3日午前10時  
場所 和歌山市雄松町3丁目交差点から南向き約200メートル  
※先着一、〇〇〇名様に記念品を進呈します。

</

打田町の笠井重次さんから  
お寄せいただいた魅力をご案内します。

## 藤崎井堰から眺める龍門山

那賀郡那賀町藤崎に紀ノ川の堰があります。釣りを楽しむ人や、河岸で遊ぶ子どもたちが訪れる、堰を落ちる流れの音が響いてのどかな風景です。

北岸に立つと堰の向こうに龍門山が望めます。紀州富士と

呼ばれるこの山は、スカイスポーツでも有名で、県特産種のキイシモツケ(白いかれんな花)群生地などもあります。

藤崎、龍門山を含むこの名勝地は、県の自然公園にも指定されています。秋風を楽しみに出かけて見ませんか。



あなたのお気に入りの「わかやま自慢」をお寄せください。

○場所、風景、建物、特産物など何でも構いません。簡単な説明文と写真を添えて住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒640-85 県庁広報公聴課 県民の友「わかやま魅力再発見」係へお送りください。

魅力  
再発見  
あわいな

## ● ● ● ● 県民文化祭 ● ● ● ●

今月号では11月中頃までの催しを紹介します。  
入場券・整理券などについては、県庁生活文化総務課へお問い合わせください。

## (音楽・演劇など)

- '96演劇祭in和歌山  
「不思議な画廊」  
出演 剧団少年鼓動  
11月2~4日午後2時~書道資料館 前売1,000円 当日1,200円
- 県人形劇フェスティバル第1回巡回公演  
・10月20日午後0時30分~岩出地区公民館  
・10月27日午後0時30分~高野口町応其小学校  
・11月3日午前10時~貴志川町生涯学習センター いずれも無料(整理券が必要)
- 8ミリ・ビデオ映像祭  
・10月19日午後6時~紀南文化会館  
・10月20日午後6時~橋本市民会館  
・10月26日午後0時30分~きのくに志学館 いずれも無料
- マジックフェスティバル  
10月20日午後1時30分~県民文化会館 無料(整理券が必要)
- 舞踊の祭典  
11月2日午前10時~県民文化会館 無料(整理券が必要)
- マリンバアンサンブル WAKAYAMA 第10回定期公演

## 11月4日午後2時~県民文化会館 一般1,300円 小・中学生700円

○第29回県民合唱祭  
11月4日 新宮市市民会館 無料○第23回県少年少女合唱団合同演奏会  
11月10日午後1時~御坊市民文化会館 無料(整理券が必要)

## (講座・文芸など)

○県歌入クラブ秋季大会  
10月20日午後1時~紀南文化会館 300円○「紀伊山脈」刊行記念俳句大会  
10月27日正午~県民文化会館

## (茶会)

○秋季茶会  
10月20日午前10時~和歌山市民会館 会員無料(整理券が必要)○文化祭茶会  
・10月20日午前10時~和歌山市立児童女性会館  
・10月27日午前10時~田辺市鶴神社

## 多目的に活用できます 紀南ヘリポート開港

ヘリコプターは、高速移動手段として、また、その機動性から災害時における緊急の交通手段としても大きな威力を発揮します。

新宮市あけぼの地区に開港した「紀南ヘリポート」は、災害発生時の情報収集や資材運搬に活用され、周辺自治体の防災拠点として機能します。また、平常時には、農産物や木材の運搬、遊覧飛行など産業・観光面での活用も計画されています。(新宮市)



県道柏原坊線(日高町志賀地内)沿いのクエ

貴志川に、ほたるの橋?

## 貴志川バイパス(大橋)完成

10月14日、県道和歌山橋本線(貴志川町神戸~北)に貴志川バイパス(大橋)が完成します。このバイパスは貴志川町の骨格道路として、交通渋滞の緩和、歩行者などの安全確保、また、貴志川により東西に分断

された町域の一体化を図り、紀ノ川左岸の広域交通がスムーズになるものと大いに期待されています。



親柱の「ほたる」が光ります

梅とウグイスが仲良く

## 南部川村に西本庄新橋開通

国道424号の南部川村西本庄に新橋が開通しました。地域の人々はもちろん、「鶴の湯温泉」や「南部梅林」を訪れる人たちが安全で快適に通行できるようになりました。

「君について行こう  
~女房は宇宙をめざした~」フォーラムinわかやま  
男女共同参画社会づくりをめざして

日本人女性初の宇宙飛行士向井千秋さんの夫で、医学博士の向井万起男氏の講演です。

日時 10月20日午後1~3時

場所 御坊市民文化会館

入場料 無料(整理券が必要)

●整理券は県庁女性政策課、各県事務所民生課に置いています。

郵送ご希望の方は80円切手を同封のうえ、

住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入して10月15日までに県庁女性政策課までお申し込みください。

●当日、一時保育(2歳~就学前まで)、手話通訳をご希望の方は、申し込み時に県庁女性政策課へご連絡ください。

くわしくは県庁女性政策課へ



麻葉・覚せい剤撲滅運動  
(10月1日~11月30日)

赤い羽根  
50年目の  
ありがとう

共同募金10月1日~12月31日

県立紀伊風土記の丘	0734-71-6123
歴史講演会「岩橋千塚のはなし」	10月10日午後
一般800円 学生500円 小・中学生300円	休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
2時~一般350円 高校・大学生200円 小・中学生100円	休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
県立近代美術館	0734-36-8690
特別企画展「日本のグラフィックデザイン」	11月4日午後
1時30分~中津村中央公民館	常富士男とマリオネット「なにもないねこ」
00円 学生2,000円	11月18日午後6時30分~小ホール 一般3,500円
席2千円	席2千円
劇団四季ミュージカル・コメディ「クレイジー・ボーイ」	10月30日午後6時30分~大ホール S席7千円 S席6千円 A席4千円 B席3千円

催  
し

県庁専用の郵便番号ができました  
県庁(和歌山市小松原通1-1)への郵便は専用の郵便番号(640-85)を正確に書けば、所在地の記載がなくとも配達されます。

640-85